

平成25年度

『放射線障害防止法に基づく放射線管理実務講習会』に参加して…

東京都診療放射線技師会の会誌に今講習会の案内が掲載されていた。気にはなっていたのだが、なんとなく月日が流れていたところにお世話になった技師の方からお誘いのメールが…！

久しぶりにお会いできる機会とも思い参加させていただきました。

実のところ、当院の放射線管理責任者に昨年からは任され、とりあえず前任者の真似事をこなしている状態でありました。

来年度、原子力安全センターによる《定期検査》《定期確認》が実施される予定でありますので、この機会に最新の状況・情報を得がたい為、参加させていただいた次第です。

また、例年ですと所管官庁に近い立場の方々の講演だそうですが、今回は実践で業務にあつたっている方々との事で、より実務に反映できる話が聴けそうで楽しみでありました。

講演は五部構成で①『放射線障害防止法と医療用直線加速器の管理』では、法規全般に対して改めて抑えておくべきポイントを確認できました。②『管理帳票(台帳)管理の事例検討～医療監視・定期確認に対応する一手間～』、③『リニアックにおける放射線管理の実際』では、実際にチェックがあるであろうという項目に対して、説明するまでも無く、[見せるだけ]で納得させてしまう書類作りを教えてくださいました。④『放射線治療装置の実務放射化物の廃棄 ～当院の廃棄報告～』では、法規が変わってから間もない実体験をお聞きでき放射化物への大変さをお聞きできました。⑤『当院における放射線障害防止法による放射線治療領域の安全管理と品質管理への取り組み』では、[何かを実施したら、記録に残す]という言葉が耳に残り、緊急時対応訓練は是非とも当院にて取り入れなければと考えさせられました。

どの講演も、放射線管理責任者という立場になった自分にとって、今後の業務に役立つ内容で大変有意義な時間をすごさせていただきました。

来年度の《定期検査》《定期確認》《医療監視》に向け、文句の着けようの無い資料提出が出来るよう、今から準備しようと考えております。

最後になりましたが、今回、講演いただいた5名の先生方、ならびに主催の神奈川県関連団体の方々に感謝申し上げます。有り難うございました。

東京共済病院 仲野 誠一